

## (様式7)

## 公共事業継続箇所評価調書

評価確定日(平成16年11月22日)

事業コード	H16-建-継-34			区 分	国庫補助・ 県単独
事業名	重要港湾改修事業			部 局 名	建設交通部
事業種別	臨港道路			課 室 班 名	港湾空港課 (tel) 2544
路線名等	秋田港			担当課長名	佐藤 康彦
箇所名	秋田港向浜地区 港大橋、新港大橋			担当者名	副主幹 田口 秀男
総合計画との関連	政策コード	U	政策名	交流・連携と生活を支える交通基盤の整備	
	施策コード	02	施策名	環日本海交流活動を支える物流ネットワークの整備	
	目標コード	01	施策目標名	秋田・能代・船川港取扱貨物量	

## 1. 事業の概要

事業期間	H14～H21(8年)	総事業費	6億円	国庫補助率	5/10		
事業規模	橋梁(耐震改良)2橋 港大橋L=136.0m W=車道7.5m 新港大橋L=138.0m W=車道7.0m+歩道3.0m						
事業の立案に至る背景	秋田港の臨港道路1号線は、向浜地区工業用地や多目的国際ターミナル等と国道7号を結ぶ緊急物資輸送路であるが、航路を横断する港大橋と新港大橋が耐震強化されておらず、被災時の物流機能の確保が必要となっている。 また、コンテナトレーラーに対応した橋梁の設計荷重の向上も必要である。(20 25t)						
事業目的	既存道路施設の機能強化 大型車対応(コンテナトレーラー25t) 道路の防災対策・危機管理の充実(耐震補強)						
事業費内訳 事業内容	(単位:千円)						
		全体	H15年度迄	H16年度	H17年度	H18年度以降	
事業費内訳 事業内容	事業費	600,000	121,600	90,000	90,000	298,400	
	経費内訳	工事費	546,231	95,775	84,100	84,100	282,256
		用補費					
		その他	53,769	25,825	5,900	5,900	16,144
	財源内訳	国庫補助	300,000	60,800	45,000	45,000	149,200
		県債	268,000	54,000	40,000	40,000	134,000
		その他					
事業内容	橋梁(耐震補強)2橋	新港大橋 P1橋脚補強 落橋防止装置 調査、設計委託	港大橋 P1橋脚補強 落橋防止装置	新港大橋 P2橋脚補強 落橋防止装置	港大橋、新港大橋 床版打換		
事業推進上の課題	特になし						
上位計画での位置付け	秋田県の緊急物資輸送ネットワーク計画で第1次緊急輸送路線に指定されている あきた21総合計画における施策「環日本海交流活動を支える物流ネットワークの整備」を支援する事業						
関連プロジェクト等	秋田港向浜地区多目的国際ターミナル(供用開始 H17年度予定)						
事業を取り巻く情勢の変化	秋田港での取扱貨物量の増加(事情採択時H13年7,757千トン H15年8,434千トン+9%) 平成19年の秋田わか杉国体でのメイン会場となる県立野球場こまちスタジアムと県立総合武道館がそれぞれH15年6月、H16年3月にオープンしており、今後、一般車両の交通量の増加が予想される						
事業効果把握の手法及び効果	指標名	秋田港取扱貨物量			データ等の出典	秋田県港湾統計年報  年 月	
	指標の種類	成果指標 業績指標					
	指標式	秋田港での年間取扱貨物量					
	目標値a	8,790千トン(H20年)					
	実績値b	8,434千トン(H15年)					
達成率 b/a	95.9%			把握の時期			

前回評価結果等	選定または継続	改善	見直し	保留または中止
	指摘事項			
	指摘事項への対応			

## 2. 所管課の自己評価

観 点	評価の内容（特記事項）	評価点
必 要 性	第1次緊急輸送道路であり、他に機能が競合する路線は存在しない。 向浜地区に位置する工場に対し、今後の港湾利用の見通しをヒアリングした結果、コンテナやフェリーに対する需要が増加することを確認している。 概ね順調に耐震補強工事を進めている。	点 28
緊 急 性	緊急輸送道路の指定路線であり、災害や救急医療施設のアクセス道路としての活用も見込まれ、耐震補強を継続実施しないと防災計画に支障を来す。 向浜地区の多目的国際ターミナルの供用開始が平成17年度に予定されており、緊急性が高い。	点 20
有 効 性	あきた21総合計画における秋田港の将来貨物量を効果指標とする。 物流ネットワークの整備により、秋田港の取扱貨物量確保に、間接的に貢献する。	点 16
効 率 性	事業の費用便益比は3.8と高く、効率性は高い。 ・総費用は現在価値4.9億円 ・総便益は現在価値18.5億円 コスト縮減については、仮設計画の見直しを行いコスト縮減を図る	点 20
熟 度	地元秋田市、秋田商工会議所及び地元の民間団体である秋田港振興会からも早期整備の要請がされている。 地元住民からの反対運動は起こっていない。 港湾利用者や関係機関との十分な意見調整を行った上で、工事を進めている。	点 10
判 定	ランク ( ○ ) 「必要性」が特に高い点数となっており、県の防災計画上の重要路線として、引き続き整備を実施すべきである。	点 94
総合評価	継続 改善して継続 見直し 中止 事業継続は妥当である	

## 3. 評価結果の当該事業への反映状況等（対応方針）

当該事業の施行にあたっては、整備計画を踏まえ、着実に推進するとともに引き続きコスト縮減に留意する。

## 4. 公共事業評価専門委員会意見

県の評価および対応方針を可とする。

評価種別 新規箇所 継続箇所 事業コード (H16-建-継-34) 箇所名 (秋田港)

適用事業名 港湾事業

1. 評価内訳

観点	評価項目	細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	事業の必要性	代替手段の有無	手段に代替性がなく妥当である	10	10	競合路線なし
			手段には代替性がないが改善の余地がある	5		
			他の手段と比較検討の余地がある	3		
	社会情勢変化による課題把握とニーズの適合性		港湾事業に対するヒアリング等で具体的な県民、港湾利用者のニーズを把握しており、ニーズが高い事業である	15	15	企業ヒアリングにより、コンテナ・フェリー貨物が見込まれる
			港湾事業に対するヒアリング等で具体的な県民、港湾利用者のニーズを把握しており、ニーズはある	10		
			港湾事業に対するヒアリング等で具体的な県民、港湾利用者のニーズを把握しているが、一部のニーズである	5		
			県民、港湾利用者のニーズが把握されていない	0		
	事業の進捗状況	進捗状況と今後の見込み	計画より進捗しており、順調に推移する	5	3	概ね計画通り
			概ね計画どおりであり、課題はあるが当面進捗に影響がない	3		
			計画より遅れている	1		
課題解決の見込みはない			0			
計			30	28		
緊急性	事業休止・廃止の影響	社会経済情勢等による事業休止・廃止の影響	継続実施しないと事業効果や効率性への影響が大きい	12	12	防災計画に支障有り
			継続実施しなくても事業効果や効率性への影響が小さい	6		
			継続実施しなければならない特段の理由はない	0		
	他事業との関連	他事業との関連	他事業と関連しており、緊急性が高い	8	8	向浜地区多目的国際ターミナル
			他事業と関連しているが、緊急性は低い	4		
他事業との関連はない	0					
計		20	20			
有効性	期待される効果	地域経済の活性化、港の利活用からの効果	効果にかかる指標を設定し、定量的な把握をしている	12	12	将来貨物量を指標
			効果について定性的な把握をしている	8		
			事業実施による効果が把握されていない	0		
	上位計画への貢献度	秋田21総合計画	施策目標の中核事業であり貢献度が高い	8	4	港湾貨物量確保に間接的に貢献
			施策目標に間接的に貢献する	4		
施策目標に貢献しない	0					
計		20	16			
効率性	事業の投資効果	費用対効果	2.0 B / C	10	10	B/C=3.8
			1.0 B / C < 2.0	8		
			B / C < 1.0	0		
	事業実施コストの縮減	コスト縮減の検討状況	十分なコスト縮減が図られている	5	5	仮設計画の見直し
			コスト縮減が不十分であり、今後さらに検討する必要がある	3		
			コスト縮減が図られていない	0		
	当初計画との比較	当初計画事業費からの増減	減少又は10%未満の増加	5	5	当初計画どおり
10%以上30%未満の増加			3			
30%以上の増加			1			
計		20	20			
熟度	合意形成の状況	周辺市町村から県、国等への早期完成要望の有無	有	2	2	地元市からの要望書
			無	0		
		同盟会・協議会等の早期完成要望活動の有無	有	2	2	秋田市商工会からの要望書
			無	0		
		地元住民による反対運動の有無	有	0	2	反対運動なし
			無	2		
		輸送機関、漁業、港湾関係企業等の調整	調整済み、順調に調整中	2	2	港湾関係者、関係機関と調整済
未調整	0					
その他の協力体制の有無	有	2	2	秋田港振興会からの要望書		
無	0					
計		10	10			
合計				100	94	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	合計点	摘要
	優先度がかなり高い	80点以上	94	
	優先度が高い	60点以上～80点未満		
	優先度が低い	60点未満		